

再開、只見線

「紅葉の美しい風景はNIKKEI PLUS1の選ばれたことも。」

会津若松駅

田子倉湖

2022年秋
10月1日再開

只見線の車窓風景の中でも一番の見所と言ってもいい景色。只見線乗車時にこの橋梁を超える時には、列車がゆっくり走行するので、両側の車窓から見えるこの絶景をじっくり楽しむことができます。早戸駅から約4分。

新潟・福島豪雨

による被災からの復旧

2011年7月に新潟・福島豪雨が発生し、只見線は鉄橋の流出や土砂崩れによる線路の崩壊など、甚大な被害を受けました。特に会津川口・只見駅間が被害が大きく、只見川に架かる第5、第6、第7の橋りょうが流出したほか、第8只見川橋りょう付近でも盛土の崩壊などが起きました。災害後、JR東日本の懸命な復旧作業により、只見線の大部分で運行が再開されました。そして今回約11年の年月をかけ、特に被害が大きくバスによる代替運行となっていた会津川口・只見駅間が復旧し、全線で運転を再開します。

秘境への入り口

小出から奥只見線に乗り換え、入広瀬駅を過ぎるとそれまでの田園地帯から、溪谷美へと風景が変わっていく。秘境への入り口へようこそ。

河井継之助記念館
(会津只見町)

河井継之助(かわい つぎのすけ/つぐのすけ)。慶応4年(1868年)戊辰戦争の一環、北越戦争の長岡藩の指導者。総勢5万人の新政府軍にわずか690人で挑み長岡城を奪還するなど、新政府軍に対して善戦するも、再び長岡城が陥落すると会津へ落ちのびる。その途中、長岡で左膝に受けた銃弾により破傷風となり、松木良順に診察されるもこの地(只見塩沢)にて没する。終焉の間(部屋)がこの記念館に移設され当時の面影のまま保存されている。6月から上映されている

役所広司主演映画『峠』(原作:司馬遼太郎)の主人公。



お問合せ
〒968-0411 福島県南会津郡
只見町塩沢字上の台850-5
『河井継之助記念館』会津塩沢
駅より歩いて約10分
☎ 0241-82-2870

只見線とは
JR 只見線は、新潟県魚沼市の小出駅から福島県会津若松市の会津若松駅を結ぶ路線全長約135kmの路線（乗車時間約4時間40分）は絶景の秘境路線です。

特に秋の色鮮やかな紅葉と渓谷のコラボレーション、水墨画のような雪景色は必見です。只見線は車窓からの景色だけでなく、ビューポイントからその絶景と只見線を一緒に望むことも出来ます。絶景を撮影しようとする全国各地から多くのカメラマンが訪れます。

新緑と残雪、山桜のコントラストが美しい春、青々とした山の木々と真つ赤なスノーシェッドが美しい夏、末沢川の渓谷美とブナ林の紅葉が楽しめる秋、そして日本有数の豪雪地を力強く走る風景だけでなく、この地方の市民の足として地域を支える只見線が走る冬。一度ではなく何度でも乗りたくなる、そんな四季折々その時にしか味わえない絶景が魅力です。

只見線とは

View
Point

只見線と 秘境の絶景

心を驚つかみにされるほどの圧倒的な風景。
只見川に沿ってゆっくりと走る只見線の魅力は、
沿線を通る只見川や雄大な山々が四季を通して織り成す絶景。
ツインタワーを拠点に新たな世界との出会いをお楽しみください！

TWIN TOWER NOW!

10